

学 報

(昭和四十二年九月より昭和四十三年八月まで)

○十月一日 第十一号「会報」発行。

○十一月九日 秋の文学散歩。二回生が西畑先生、半田助手と共に飛鳥方面へ行つた。

○十一月二十二日 文学散歩。三回生が安田先生引率のもとに幻住庵・石山寺・義仲寺を散策。

○十一月二十五日 第七回国文学会総会。

講演・源氏物語論

大阪女子大学教授 玉上琢弥先生

シンポジウム

「女子大生の就職について」

在学生

○一月二十五日 卒業論文発表会。四

回生は例年どおり卒業論文についてテーマの選択理由、内容概略、感想等を発表。

○一月二十七日 臨時国文学会評議委

員会。

○一月二十八日 文学散歩。四回生が安田・原田・竹内先生、山田助手の引率のもとに名古屋方面へ一泊旅行。

○二月二十四日 予餞会。

○三月十八日 大阪国際ホテルで謝恩会が催された。

○三月十九日 昭和四十二年度卒業式。嶽恭子ほか五十九名が卒業。

○三月二十三日 安田・竹内両先生謝恩会。専任をおひきになる両先生をむかえ、学校において謝恩会が催された。

○五月九日 四十三年度新二回生一〇七名の歓迎会をおこなつた。

○五月十五日 春の文学散歩。例年どおり二回生が葵祭を見学、のち平安博物館へ行く。

○六月十二日 万葉文学散歩。三回生

が原田・嘉部先生、嶽助手と共に大宇陀・長谷寺方面を散策。

○六月十日〜二十二日 教育実習。四回生六十九名が樟蔭高校・中学及び他校にわかれて実習。

○六月二十七日 第十回国文学会評議委員会。会報の発行、記念品代、研究談話会、総会等について協議。

昭和四十三年度講義題目

国文学概論

久保 重

国文学史概説

原田 芳起

国文学研究

安田 章生

和歌史論

安田 章生

中世歌人論

安田 章生

西 鶴

嘉部 嘉隆

近代短歌

安田 青風

近代小説

山根 賢吉

森鷗外

嘉部 嘉隆

国文学講義

安田 青風

万葉集

原田 芳起

蜻蛉日記

西畑 実

新古今集

西畑 実

学 報

報 学

金城国文 三八、三九、四〇
金城学院大学国文学会

紀要 第一卷第二号
ノートルダム清心女子大学
早稲田大学教育学部
大阪教育大学国語国文学研究室

学苑 四二年九月、十月、十一月、十二月、四三年一月、二月、三月、四月、五月、六月、七月、八月
昭和女子大学内光葉会
学術研究 一六号
早稲田大学教育学部
大阪国文 第一一号
大阪教育大学国語国文学研究室

受 贈 図 書

太田垣蓮月
一人とその歌について 林 美恵子
『野ざらし紀行』の発句における芭蕉の俳境推移についての一考察
林 洋子
若山牧水研究 広瀬 正美
中原中也の世界 広部美智子
方丈記に関する一考察 藤井美智子
中勤助研究 藤岡 充子

谷崎潤一郎文学研究 古井 弘美
堤中納言物語 逸見美津子
鴨長明研究―長明の人間像 松本恵美子
島崎藤村論 松本登代子
夏目漱石論 丸山 淑子
佐藤春夫の研究 見浪 糸子
上代歌謡仏足石歌の考察 椋 信子
更級日記作家論 望月 和子

枕草子にあらわれる自然描写についての一考察 八木 英美
道綱母と蜻蛉日記 山川 寿恵
芥川龍之介論 山平あさ子
新生論 横山 寿美
竹取物語研究 能方美紗子
柿本人麻呂の研究 吉田 里子
林美美子研究 鷺尾 礼子

甲南国文 第一四号、一五号
甲南女子大学国文学会
国学院雑誌 四二年七月、八月、九月、一〇月、十一月二、四三年一月、二月、三月、四月、五月、六月
国学院大学
国語国文学 二一、二二
名古屋大学国語国文学会
熊本大学文学研究 三号
熊本大学法学部国語国文学研究室
国語国文学研究 第三八号、三九号
北海道大学国文学会
国語と教育 三号
大阪教育大学国語国文学石究室
国文 第二八号、二九号
お茶の水女子大学国語国文学会

国文学 第四二号、四三号
関西大学国文学会
国文学漢文学論叢 第一三輯
東京教育大学文学部
国文学研究 第三号
梅光女学院短期大学国文学会
国文学研究 第三六集、三七集
早稲田大学国文学会
国文学攷 第四四号、四五号、四六号、四七号
広島大学国語国文学会
国文学論考 第四号
都留文科大大学国語国文学会
国文鶴見 第三号
鶴見女子大学日本文学会

- 語文 第二七輯、二八輯、二九輯
 日本大学国文学会
 語文 第二八輯
 大阪大学文学部国文学研究室
 語文研究 第二四号、二五号
 九州大学国語国文学会
 駒浜国文 第六号
 駒沢大学国文学会
 白百合女子大学研究紀要 第三号
 白百合女子大学
 実践文学 第三一号、三二号、三三
 号、三四号
 実践文学会
 女子大国文 第四七号、四八号、四九
 号、五〇号
 京都女子大学国文学会
 人文科学紀要 第一二号
 東京大学教養学部人文科学部人文科
 学国文学漢文学研究室
 人文研究 第一九卷九分冊
 大阪市立大学文学会
 人文論究 第二八号
 北海道教育大学函館人文学会
 成城文芸 第四八号、四九号、五〇号
 成城大学文芸学部研究室
 専修国文 二号、三号
 専修大学国語国文学会
 玉藻 第三号
 フェリス女学院大学国文学会
- 日本歌謡研究 第四号、六号
 日本歌謡学会
 日本文学誌要 第一八号、一九号、二
 〇号
 法政大学国文学会
 日本文芸研究 第一八卷四号、第一九
 卷第一号、二号
 関西学院大学日本文学会
 梅花女子大学文学部紀要 三、四
 梅花女子大学文学部
 藤女子大学国文学雑誌 第三号
 藤女子大学文学部
 文学会論集 三五号
 甲南大学文学会
 文学論集 第九号
 佐賀大学文理学部
 文学論藻 第三七号、三八号、三九号
 東洋大学国語国文学会
 文芸研究 第一八号
 明治大学文学部文芸研究会
 文芸と思想 第三一号
 福岡女子大学国文学会
 文林 二号
 松蔭女子学院大学国文学研究室
 法文論叢 第二二号、二三号
 熊本大学法文学会
 和洋国文研究 第六号
 和洋女子大学国文学会
- 国文学研究会報 三〇号
 国語国文学研究会
 高知女子国文 三、四
 高知女子大学国語国文学会
 立教大学日本文学 二〇号
 立教大学文学部日本文学研究室
 日本文芸学会
 日本文芸学 第三号
 日本文学研究 第七号
 大東文化大学日本文学会
 千葉大学教育学部研究紀要 第一七卷
 千葉大学教育学部
 別府大学国語国文学 第九号
 別府大学国語国文学会
 跡見学園短期大学紀要 第五集
 跡見学園短期大学
 東洋文学研究 一六号
 早稲田大学東洋文学会
 国語国文学会誌 第一一号
 学習院大学国語国文学研究室
 神戸山手女子短期大学紀要 一〇
 神戸山手女子短期大学
 上智大学国文学論集 一
 上智大学国文学会
 明治大学教養論集 四〇、四一、四
 二、四三
 明治大学教養論集刊行会
 人文科学研究所年報 八号
 明治大学人文科学研究所

樟蔭国文学 第六号

昭和四十三年十一月十五日印刷
昭和四十三年十一月二十日発行

編集者 大阪樟蔭女子大学
国文学会
(代表者 原田芳起)

印刷所 大阪市東区元伊勢町五三六
共進社印刷株式会社

発行所 東大阪市菱屋西二五八
大阪樟蔭女子大学
国文学会